

福岡県 剣道道場連盟

- ◆加盟団体数 82
- ◆会長 池田健二(教士七段)
- ◆事務局 〒811-1346
福岡県福岡市南区老司3-32-5
TEL 092-565-1659



(財)全日本剣道道場連盟

〒143-0011
東京都大田区大森本町1-2-8
電話 03-5493-7080
FAX 03-5493-0220
HP <http://www.zendoren.org/>

第30回全日本都道府県剣道道場対抗優勝大会、第30回全日本小・中学生女子個人選抜剣道錬成大会が10月7日(日)、北九州市立総合体育館にて開催される。福岡県剣道道場連盟が主管であり、30回という節目の大会成功のため、力を尽くしている。

道場ファイル 10

福岡如水館 (ふくおかじょうすいかん)

福岡県剣道道場連盟 登録番号4

- ◆館長 池田健二 教士七段
- ◆設立 1975年
- ◆所在地 〒811-1346 福岡県福岡市南区老司3丁目32-5
- ◆連絡先 福岡如水館 TEL 092-565-1659
- ◆稽古日・時間
- 少年・少女の部 毎週 月・火・木・金
- 初心者17:00~18:00
- 小学生17:00~19:00
- 中学生19:00~20:00
- 一般女子の部 火・金11:00~12:30
- 土曜会員(月2回) 16:00~17:30



地域の少年育成と剣道普及を目的に、昭和50年、池田呑(範士八段)が自宅の敷地内に道場を開設、剣士募集の看板を見て最初に集まった地元老司小学校児童10数人に、袴の着け方、竹刀の握り方から指導を行なった。翌51年には世界大会をはじめ全国大会などで輝かしい戦績を持つ次男健二氏が加わり、道場にて地域の少年剣道指導に当たった。創立以来「強い身体と気力と礼儀と勉強」を目標とし、社会に貢献できる人間を育てることを目指してきた。

現在は5歳から中学生まで90名の館員が日々稽古に励む。高学年が出場する試合は年間約36大会と多いが、「試合が

子供たちの目標となり、その目標に向かって努力することで成長していく」との館長指導方針によるもので、レギュラー以外のメンバーにも試合出場の機会が与えられる。多くの大会において数々の栄冠を手にし、全国の道場から目標とされている。

厳しくも楽しさのある道場であり、指導者たちの温かさが子供たちのくじけずに立ち向かう気持ちを育てている。基本稽古では身体を動かさない時間を極力減らし、限られた時間で数多く竹刀を振るようにし、かかり稽古の後には試合稽古を行なって「くやし」「勝ちたい」気持ちを目標に変え、次に向かう力とするよう指導を行なっている。

道場外観



道場ファイル 11

大日本武徳会武道専門学校卒の田中久次郎範士は、高校教員退職後の昭和32年、地元の三輪小学校改築の際に和裁室をもらい受け自宅横に道場を開いた。校舎解体から建築まで剣道愛好家たちの懸命な労働奉仕により完成した道場であった。その後、会員も増え、より広く稽古ができる地元小学校講堂へ稽古場を替え、昭和62年3月にはさらに新しく建設された筑前町柔剣道場へと移した。

初代田中館長の後は館長不在が続いたが平成23年、青少年剣道指導を長年行ってきた入江哲生教士を新たな館長とし、それを機に全日本剣道道場連盟へも加入した。田中範士の道

場精神は現在も受け継がれており、稽古終了時に「五心訓」を全員で朗唱している。

毎年7月には夏の陣、1月には冬の陣として小学生から大人まで総勢40~50人が3~4チームに別れ、対抗試合を行う。日ごろの稽古に参加が難しい高校生や大学生もこの時だけは参加し、小学生対お母さんの親子試合もあるなど道場・家族の絆を深める機会となっている。また、25年続いている一般成人の大会「養心一到館剣道大会」は県内の有力実業団チームも参加、会員が作った無農薬合鴨米、イチゴ、しいたけ等の農産物を賞品とするなど、地元根差した活動を行なっている。

養心一到館 (ようしんいっとうかん)

福岡県剣道道場連盟 登録番号99

- ◆館長 入江哲生 教士七段
- ◆設立 1957年
- ◆所在地 〒838-0816
福岡県朝倉郡筑前町新町400番地 筑前町柔剣道場
- ◆連絡先 馬田恭治 TEL 0946-24-8762
FAX 0946-23-1034(筑前町役場 生涯学習課内)
- ◆稽古日・時間
- 小学生の部 毎週 火・水・金・土18:00~20:00(土曜のみ17:30~)
- 第3土曜日は近隣4道場合同による試合稽古会(とんぼ会)を開催
- 中学生の部 毎週 金20:00~21:30
- 一般の部 小学生・中学生の部の指導後に随時

